

南中学校スクールバスの自損事故について

1 発生日時・場所

令和元年6月26日(水) 午前8時5分頃

出雲市朝山町872番地1 有限会社 スサノオ観光 出雲営業所敷地内

2 発生時の状況

- ① 乙立地区の生徒15名を乗車させたスクールバスが、南中学校手前で、右折すべきところをそのまま直進し、数十メートル先の同社出雲営業所へ到着した。
- ② その後、生徒を降車させていないことに気づき、南中学校へ引き返すため、敷地内でバスを回転させた際、電気引込柱の配電盤にバス後方の窓が接触し、窓ガラスが割れた。
- ③ 接触直後、生徒全員を降車させ、身体への異常を確認したが、ケガを負った生徒はいなかった。
- ④ 生徒は、別の運転手による代替えバスに乗り換え、南中学校へ登校した。
- ⑤ 登校後、学校において、再度生徒へ健康状態の確認を行った。乗車していた生徒のうち、2名に割れたガラスが当たったとの報告があったが、ケガは無かった。その他の生徒にもケガは無かった。

3 発生後の対応

- ① 運行委託先である(有)スサノオ観光から事故発生の第一報を受け、生徒にケガが無いことを確認した。
- ② 学校において、教頭から該当生徒に対し状況説明を行い、養護助教諭同席のもとで健康、ケガ等の観察を行い、以後の気分の悪化等については申し出るよう指導した。また、保護者へは校長名で文書にて報告した。
- ③ 同社出雲営業所長から事故発生の経緯説明を受け、事故の再発防止のため、運転手への安全かつ確実な運転の徹底について指導した。
- ④ 翌日(27日)、校長から該当生徒の健康状態について、異常なしの報告を受けた。